

2000万署名 早期達成を

憲法共同センターがアピール

憲法共同センター運

営委員会は2日までに、全国へのアピール「戦争法廃止の世論と運動で、安倍政権打倒の声をたかめよう」と2000万人統一署名の早期の目標達成を訴えます」を発表しました。

野党5党が共同で2月19日に戦争法廃止連2法案を提出し、同日に戦争法廃止や国政選挙での協力など4項目で合意したことは「前例のない画期的な合意」と評価。「昨年来の『野党は共闘』の市民の切実な声に応えたものであり、市民が政治を動かす新たな時代の幕開け」だとし

ています。

「この画期的な情勢の変化を前進させ、戦争法の廃止と安倍政権の退陣を勝ち取るため

に、よりいっそうのたたかいの強化が求められています」と強調。その中心に座るのが2000万署名だとして、3月31日までに600万人超、4月25日

を考へれば、署名推進と集約の飛躍的なテンポアップが求めらる」と訴えていま

す。2000万署名は総人会などでつくる憲法共同センターは、同実行委員会の構成団体の一つです。

に1000万人達成をめざして大奮闘す

がかり行動実行委員会など29団体が呼びかけ

ることを呼びかけています。「残りの期間

日本民医連、全国商工団体連合会、新日本婦人の会などでつくる憲法共同センターは、同実行委員会の構成団体の一です。